

次世代電子レンジ対応包装・容器の最新開発事例と 要求特性・市場動向・法規制

～EU・ASEAN製品応用展開・突沸・加熱ムラ対策・欧米中・国内法規制～



書籍概要

書籍番号:AND021

ISBNコード:978-4-909118-00-4

Cコード: C3058

発行年月: 2017年1月31日

体 裁: B5判, 147ページ

定 価: 54,000円(本体50,000円+消費税)

- ★規制面でのPL制度化の進捗状況、欧米中等の電子レンジ用容器包装規制の進捗に動きはあるのか？
- ★電子レンジ対応パウチとしての新規形状の開発状況とは？
- ★次世代電池レンジ対応の包装事例はどのような形状のものがある？物性の要求・ユーザーニーズはどういったものがあるのか？
- ★全世界のユーザーの食品動向や要求ロングライフを重視する食品設計思想とは？
- ★加熱ムラ、破裂、突沸などの電子レンジ特有の現象に対応する設計とは？

執筆者陣

日本包装専士会 顧問	西 秀樹 氏
住本技術士事務所	住本 充弘 氏
包装科学研究所	葛良 忠彦 氏
大日本印刷(株)	田中 大介 氏
凸版印刷(株)	香川 幸子 氏
野田治郎技術士事務所	野田 治郎 氏
(株)明治屋	久保 典昭 氏
(株)メイワパックス	平田 達也 氏
上智大学	堀越 智 氏



『内容・目次』

AND021

電子レンジ

ISBNコード978-4-909118-00-4

第1章 次世代電子レンジ対応包装・容器の国内外法規制動向

はじめに

- 1.日本の最新動向
- 2.EUの最新動向
- 3.米国の最新動向
- 4.アジア諸国・オセアニア等の最新動向
- 5.国内外の法規制の最新動向のまとめと企業の留意点
- 6.電子レンジの衛生安全性に関する行政と関連団体の関連情報

参考文献

第2章 EU・ASEAN を中心とした次世代電子レンジ対応包材・容器の技術動向

はじめに

- 1.新しい動き
- 2.お弁当への利用
- 3.現在の主流商品の動き
- 4.現状商品の事例
- 5.電子レンジ食品に対する消費者意識の変化
- 6.International Microwave Power Institute
- 7.最新の電子レンジ食品

おわりに

参考文献

第3章 次世代電子レンジ対応食品包装・容器の種類と製法

はじめに

- 1.レディーミール・電子レンジ対応食品の歴史的背景
- 2.電子レンジ対応食品用包装材料
- 3.電子レンジ食品・ロングライフ包装惣菜に適用される包装システム
- 4.電子レンジ対応食品の開発状況

参考・引用文献

第4章 次世代電子レンジ対応包装・容器の開発動向・各種機構と新展開

第1節 高温高圧調理ができる電子レンジ対応包装の開発と物性、応用例、新展開

はじめに

- 1.電子レンジ対応パウチについて
- 2.次世代型電子レンジ対応パウチについて
- 3.RPS の効果
- 4.RPS の採用事例

おわりに

参考文献

第2節 電子レンジ対応包材の設計開発～課題解決に向けた新規の層構成・

シール形状～

はじめに

- 1.「DNP電子レンジ包材(自動蒸通タイプ)アンタッチスルー」とは
- 2.最近の取り組み事例

おわりに

参考文献

第2節 調理バリエーションを広げる電子レンジ用包装容器

～更に美味しく、更に便利にを追求した楽ラクレンジシリーズの紹介～

はじめに

- 1.蒸気抜きパウチ「蒸できパウチ」
- 2.レーザー蒸気抜き「蒸できFlex Steamer」
- 3.進化したサセプター「易剥離サセプター」
- 4.調理用パウチ「蒸できスマデリバッグ」

参考文献

第5章 電子レンジ対応食品及び包装への要望と電子レンジから見た

今後の課題

第1節 電子レンジ調理食品の課題と将来展望

はじめに

- 1.電子レンジ調理食品の包装設計
- 2.電子レンジ加熱の特性と商品設計
- 3.電子レンジ調理食品の過去の事例から抽出される課題
- 4.電子レンジ調理食品の将来展望

第2節 多機能を兼ね備えた新容器“スマートカップ”を使用した

コンビーフスマートカップシリーズの開発事例

はじめに

- 1.製品開発の経緯
- 2.上記製品で採用した容器の構造説明や利点について
- 3.容器構造による保存性の保持
- 4.容器構造による利便性の向上
- 5.今後の計画

第3節 電子レンジ対応食品・パウチの開発における問題とその解決

のヒント

はじめに

- 1.電子レンジ対応パウチ・食品の開発時に知っておきたいこと
- 2.電子レンジ対応パウチ・食品で起こる問題

おわりに

参考文献

第6章 選んだ場所を繊細に温められるインテリジェント電子レンジの

要望と開発

- 1.マイクロ波と電子レンジ
- 2.マイクロ波加熱
- 3.インテリジェント電子レンジの要望
- 4.マイクロ波科学とマイクロ波工学の融合
- 5.インテリジェント電子レンジの試作
- 6.最後に
- 7.謝辞

参考文献



『お申込・予約フォーム』

会社名		商品番号	
住所	〒		
部署名		ご役職	
氏名		Tel	
E-mail		Fax	
冊数		支払方法	銀行振込・郵便振替



書籍の発送は、お申し込み日の翌日までに請求書・納品書とともに弊社から発送させていただきます。発刊前の申込の場合、発刊日当日に弊社より発送いたします。

出版元

株式会社AndTech

本社 〒214-0032 神奈川県川崎市多摩区枳形6丁目16番17号501

東京営業所 〒104-0000 東京都千代田区内神田1-3-1 高砂ビル2F

川崎営業所 〒214-0014 神奈川県川崎市多摩区登戸1936ウッドソーレ式番館104号室

●カタログの内容は予告無く変更する場合がありますので、ご了承ください。 ●このカタログの制作は平成2x年 x 月です。

お問い合わせ先はこちら

Tel:044-455-5720

Fax:044-455-5721

e-mail:info@andtech.co.jp

インターネットの情報もご覧ください

http://www.techzone.jp/